

単元名	未来を創り出す「食」プロジェクト ～人も地球も健康になる食を考える～		学年	6年生
内容	A_ものづくり		総時間数	18
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・「食」の重要性を知り、自分自身や家族、地域の食生活における課題を見出し、その解決に必要な知識、技能を身に付ける。【目標（1）】 ・健康増進につながる献立づくりの活動をとおして、適切な食習慣を身に付け、生涯に渡って健康を保持、増進しようとする態度を養う。【目標（3）】 			
指導計画の概要				
学習過程	主な学習活動			外部連携・教材等
コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の健康寿命における課題を知り、改善には健康的な食事が欠かせないことを理解する。 ・代替肉活用、減塩、食物繊維の摂取量増加の効果を知り、これら3要素を生かした献立作りの依頼を受ける。 ・区の「人生100年を見据えた健康寿命延伸プロジェクト」を調べたり、自分自身や家族の食生活を振り返り、献立のコンセプトを設定する。 ・学習計画を考えて、ゴールへの見通しをもつ。 			東邦大学
デザイン	<ul style="list-style-type: none"> ・調べたことや他教科等で学んだことを基に、レシピを作成し、実際に調理して、レシピを再考する。 ・家族や栄養士、東邦大学の方に試食してもらい、フィードバックをもらう。 ・フィードバックを基にレシピを改良し、完成させる。 ・分担制作したレシピを組み合わせる献立をつくる。 			東邦大学
クリエイション	<ul style="list-style-type: none"> ・献立とコンセプトを発信するために必要なことを考える。 ・給食に出してもらうために、栄養士や校長にプレゼンテーションをする。 ・校内発信用に食育タイム、家庭発信用に給食便りやHPを活用して、献立とコンセプトを発信する。 			
本単元を行うために授業時数を削減する教科等、本単元で補完する内容及び削減する授業時数				
教科名等	本単元で補完する内容			授業時数
国語	書くこと	単元名「説得力のある構成で、提案する文章をかく」 ・主張と根拠、予想される反論とそれに対する考えを、どこに、どう示すか工夫する。 ・構成がどんな効果を生むか考える。		4
	話すこと・聞くこと	単元名「目的や条件に応じて話し合う」 ・進行計画に沿って話し合い、質問を通して考えを広げ、条件に沿って考えをまとめる。		
算数 (第6学年)	データの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して判断し、その結論について多面的に捉え考察すること。 		6
家庭	衣食住の生活	単元名「こんだてを工夫して」 ・料理や食品のよりよい組み合わせを考え、1食分のこんだてを立て、栄養バランスを確かめる。 ・自分の食生活への生かし方を考える。		3
総合	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人、もの、ことの中から問いを見いだし、その解決に向けて見通しをもって調べ、集めた情報を整理、分析し、根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付けている。 			5